

**東海大学医学部付属病院では、
受診時に患者さんから得られた試料や診療情報等を
共同研究機関に提供し、下記の臨床研究を行っています。**

下記臨床研究は「東海大学医学部 臨床研究審査委員会」にて病院長の承認を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

【研究課題名】

再発または難治性多発性骨髄腫に対する ELd 療法*の後方視的解析

*ELd 療法とは、エロツズマブ(E)、レナリドミド(L)、デキサメタゾン(d)の3種類の薬剤を併用した治療法です。

【研究の目的】

下記の診療情報等を利用し、再発・難治性の多発性骨髄腫患者さんの病状、治療内容および治療成績を明らかにすることを目的とした共同研究を実施するためです。

【研究の対象となる方】

2016年11月1日 から 2019年1月31日 までの間に、当院の血液腫瘍内科で多発性骨髄腫に対し、ELd 療法を受けた患者さんを対象としています。

【利用期間（研究実施期間）】

臨床研究審査委員会承認日 から 2019年10月13日 まで

【研究に用いる診療情報等の項目】

・診療情報等：多発性骨髄腫に関連した症状、検査結果、治療内容、治療効果、副作用

【情報の提供先・提供方法】

上記の試料・診療情報等をまとめ、学会で発表します。

【利益相反に関する事項】

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため利益相反はありません。

【共同研究の研究代表機関及び研究代表者】

- ・研究代表機関：東海大学医学部血液腫瘍内科
- ・研究代表者：血液腫瘍内科 鈴木利貴央

【研究分担施設及び各施設の研究責任者】

医療機関名	診療科名	研究責任者
伊勢原協同病院	血液内科	田爪 圭
海老名総合病院	血液内科	渡邊 茂樹
平塚共済病院	血液内科	大林 由明
小澤病院	血液内科	笹尾 保

【問い合わせ先】

東海大学医学部付属病院 （電話：代表 0463-93-1121 内線：2230）

研究責任者／問い合わせ担当者 血液腫瘍内科 鈴木 利貴央